

■ 共催事業

※参加申込・お問い合わせは、NPO法人京都景観フォーラム事務局まで。

京都景観エリアマネジメント講座（基礎講座）

主催：NPO法人京都景観フォーラム

景観についての専門的なスキルをトータルに身に付けるための講座(全8回)を開催しています。景観やまちづくりに関わる方や、興味を持っておられる方は、是非ご参加ください。

第4回：10月19日(土)

土木と景観デザイン

「京都の景観構造と都市デザインの作法」

講師：山田 圭二郎氏
(金沢工業大学准教授)

「駅と駅前広場から明日の景観を考える」

講師：篠原 修氏
(東京大学名誉教授・GSデザイン会議代表)

第5回：11月16日(土)

京の生活文化

「数寄屋の作法」

講師：矢ヶ崎 善太郎氏
(京都工芸繊維大学大学院准教授)

「茶の湯の心・不易流行とまちの変化」

講師：谷 晃氏(野村美術館館長)

「伝統文化から受け継ぐ美意識」

講師：笹岡 隆甫氏
(華道「末生流笹岡」家元・京都ノートルダム女子大学客員教授)

第6回：12月14日(土)

景観政策と法律

「京都の開発・環境・景観・まちづくり 紛争の30年」

講師：飯田 昭氏(弁護士、京都第一法律事務所)

「景観を保全するための不動産継承対策とは」

講師：石田 光廣氏
(司法書士、まちづくり司法書士事務所)

「景観法」講師：岡田 圭司氏
(京都景観フォーラム)

13:00～18:30
※この日は時間が変わっていますのでご注意ください。

時 間 13:30～18:00 会 場 京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム

受講料 (全8回) 一般35,000円、NPO会員30,000円(単回5,000円) ※学生割引あり 全8回20,000円(単回2,500円)

定 員 40名 申 込 NPO法人京都景観フォーラム事務局 FAX 075-491-9663 E-mail kkf@kyotokeikan.org

●京都市景観・まちづくりセンターの活動について

市民・企業・行政によるパートナーシップのまちづくりを推進し、京都らしい景観の保全・創造、質の高い住環境の形成などに取り組んでいます。住民の自主的な活動を支援し、まちづくり活動の拠点として、まちづくりに関する各種の相談に対して助言及び情報提供を行っています。

●まちづくり相談

地域の状況に応じたまちづくりの進め方について、活用できるまちづくりの制度や他の地域の取組事例などの様々な情報をご紹介しますほか、まちづくりの専門家の派遣や、活動費助成(一部)などの支援を行っています。

●京町家なんでも相談

京町家の維持・継承に伴う様々な悩みや不安の解消に向けて、様々な情報をご紹介しますほか、専門的な内容については、大工・建築士・不動産事業者などの専門家と連携した支援を行っています。

賛助会員募集

当財団の活動趣旨に賛同していただける方を賛助会員として募集しています。会費は、まちづくり活動の支援、京町家の保全、再生に向けた取組、当財団の運営等に活用させていただきます。

年会費 個人1口 5,000円／団体1口 50,000円 特典 ニュースレター

メルマガ会員も募集中。ホームページからご登録いただけます。

※賛助会費は、当財団への寄附金として税法上の優遇措置が適用され、確定申告により所得税・法人税の控除が受けられます。

問い合わせ先 (公財)京都市景観・まちづくりセンター

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1
「ひと・まち交流館 京都」地下1階

Tel：075-354-8701 Fax：075-354-8704

E-mail：machi.info@hitomachi-kyoto.jp

URL：http://kyoto-machisen.jp

まちセン 京都 検索

交通機関

- バ ス 市バス 4、17、205系統「河原町正面」下車
- 電 車 京阪電車「清水五条」又は「七条」下車 徒歩8分
地下鉄烏丸線「五条」下車 徒歩10分
- 車 立体駐車場(最初の1時間410円、以後30分ごとに200円／45台程度)
※できる限り公共交通機関をご利用ください。

(公財)京都市景観・まちづくりセンターは環境負担軽減につとめています。



この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ！

VOC FREE

令和元年度 景観・まちづくり大学 秋季

令和元年度
秋季
景観・まちづくり大学

景観・まちづくり大学は、京都の景観・まちづくりについて多様な視点から学び、考え、実践へとつないでいくことのできる人材を育むことを目指しています。京都らしい美しい景観や、住みよいまちを未来に引き継いでいくために、明日の京都のまちづくりを担う皆さんの活動を応援します。元気なまちへの第一歩、あなたから始めませんか。

秋季 セミナースケジュール

京のまちづくり史連続講座(有料)

- 10月25日 「山紫水明」の真実
- 11月22日 歴史と水辺のまち 京都岡崎の文化的景観
- 12月10日 北山杉の里の集落・民家・小屋・暮らし

京町家再生セミナー(有料)

- 10月19日 京町家の座敷飾り：重陽の節句を愉しむ
- 11月27日 京町家を売るとき・貸すときのイロハ
- 12月 1日 京町家の初冬の庭・庭師とともに夕暮れの庭を訪ねる

京都景観ゼミナール(6回連続講座)(無料)

- 10月 3日 そもそも『景観』って何なのかな？ 一景観の基礎知識一
- 10月18日 景観はどのように見たらいいのかな？ 一景観の読み解き方一
- 11月10日 景観視点でまちを探索しよう！
- 11月15日 景観視点でまちを診断しよう！
- 11月29日 まちの将来像を描こう！
- 12月13日 広がる、広げる景観まちづくり

発行：公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター



令和元年度
秋季

申込方法 下記の申込先に、いずれかの方法でお申し込みください。

申込先：京都市景観・まちづくりセンター

電話 075-354-8701 受付時間：月～土 9:00～21:30、日・祝 9:00～17:00
FAX 075-354-8704 休 館 日：毎月第3火曜日(祝日にあたる場合は翌日)
※おかけ間違いにご注意ください。

Eメール machi.info@hitomachi-kyoto.jp

※申込の際、**セミナー名、氏名(ふりがな)、電話番号**をお知らせください。
※FAX、Eメールで申し込まれた場合、抽選の結果参加不可の際に当センターからご連絡いたします。
※**お申し込み後のキャンセルは、当センターまで、必ずご連絡をお願いいたします。**
申込受付期限後でも定員に達していないセミナーは受講を受け付けますので、当センターまでお問い合わせください。

CPD：景観・まちづくり大学は建築士会CPD制度認定プログラムです。
建築士等、専門家の方々もぜひご参加ください。

■ **京のまちづくり史連続講座** 受講料(資料代等)：1講座1,010円 **料金改定** (学生500円 ※学生証を
ご提示ください)

まちづくり活動に関わる方、関心がある方、学んでいる方を対象に、京都のまちづくりに取り組むうえでの基礎を学ぶ全9回の連続講座です。京都のまちの成り立ちや特徴、学区による自治、景観の変化やコミュニティなど、京都のまちの重層性と、現代にいたる先人のまちづくりに対する活動の歴史を体系的に学びます。京都の景観やまちの形成に人々がどのように関わってきたか、人々の活動から学び、見識を深めることで、これからの京都のまちづくりに役立てます。

年間テーマ ※テーマは変更になる 場合があります	春季(4月～6月) 概 論	夏季(7月～9月) 学区・自治	秋季(10月～12月) 自然・文化	冬季(1月～3月) 郊外・コミュニティ
--------------------------------	------------------	--------------------	----------------------	------------------------

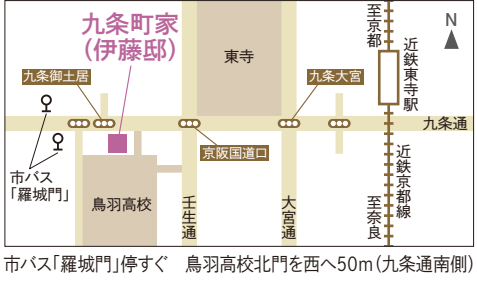
「山紫水明」の真実		定員50名 (申込多数の場合は抽選)	申込受付開始： 9月13日(金) 申込受付期限：10月22日(火)
講師	中嶋 節子氏 (京都大学大学院教授)	京都の美しさをたたえる言葉に「山紫水明」があります。三山に囲まれた盆地にあって、山や川の織りなす自然美と、寺社や町家などの建物、人々の営みといった人文的要素が溶け合い、京都ならではの風景がたちづくられてきました。こうした風景は、それぞれの時代に生きた人々が、京都の風景として受け入れ、守り、育てることで引き継がれてきました。山並み景観の視点から京都のまちづくりの歴史を考えます。	
日時	10月25日(金) 19:00～21:00		
会場	京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム		

歴史と水辺のまち 京都岡崎の文化的景観		定員50名 (申込多数の場合は抽選)	申込受付開始： 9月13日(金) 申込受付期限：11月20日(水)
講師	石川 祐一氏 (京都市文化財保護課主任・文化財保護技師)	東山と鴨川の間にある岡崎は、平安神宮、美術館、動物園がある文教地区として、市民に親しまれています。平安末期に白河殿や六勝寺が造営され、中世以降は近郊農村となりました。明治時代に琵琶湖疏水が開削され、近代都市を支える場となる一方、豊かな水辺空間を生み出しました。いわば京都の「副都心」として歩んできた岡崎の歴史を振り返り、文化的景観について学びます。	
日時	11月22日(金) 19:00～21:00		
会場	京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム		

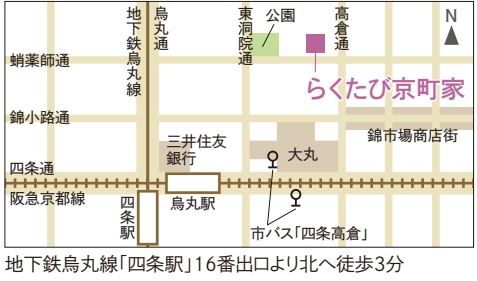
北山杉の里の集落・民家・小屋・暮らし		定員50名 (申込多数の場合は抽選)	申込受付開始： 9月13日(金) 申込受付期限：12月 7日(土)
講師	大場 修氏 (京都府立大学大学院教授)	京町家に使われる北山杉の産地、京都市北区中川には、民家とともに磨き丸太の保管倉庫が立ち並び、特徴的な景観をつくっています。明治時代、家庭内労働に頼っていた北山丸太の生産が産業化し、住宅が職住一体化することで、現在の景観の原点が生まれました。生活と産業が結びついた中川の文化的景観について学びます。	
日時	12月10日(火) 19:00～21:00		
会場	京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム		

■ **京町家再生セミナー** 受講料(資料代等)：500円 **見学会** は、通年(年間)受講の対象ではありません。別途申込・受講料が必要です。

京町家の所有者や居住者、具体的に京町家の居住や活用を検討している方向けのセミナーです。年間を通して、改修の手法、相続、資金調達、活用方法など、今すぐ役立つ京町家の保全・再生に関する様々な専門知識をわかりやすく学びます。

見学会 京町家の座敷飾り：重陽の節句を愉しむ		定員15名 (申込多数の場合は抽選)	申込受付開始： 9月13日(金) 申込受付期限：10月16日(水)
講師	伊藤 正人氏 (大阪市立大学名誉教授)	日時	10月19日(土) 14:00～16:00
京町家まちづくりファンドを活用して改修された九条町家(伊藤邸)にて、床の間に飾られた重陽の節句にふさわしい伊藤家所蔵の江戸絵画(美人図、花鳥図)や次郎左衛門雛の鑑賞を通して、京町家の魅力の一つである座敷飾りについて学びます。居住者から、暮らしを通して知る京町家の魅力についてお聞きします。 ※会場には駐車・駐輪場はありません。 公共交通機関をご利用ください。		会場	九条町家(伊藤邸) (南区四ツ塚町)
			
市バス「羅城門」停すぐ 鳥羽高校北門を西へ50m(九条通南側)		九条町家(伊藤邸)外観(写真提供 伊藤正人氏)	

京町家を売るとき・貸すときのイロハ		定員50名 (申込多数の場合は抽選)	申込受付開始： 9月13日(金) 申込受付期限：11月24日(日)
講師	井上 信行氏 (エステイト信 店主、京町家情報センター幹事)	古い京町家をお譲りするときやお貸しするときに、京町家の本来の姿や座敷の価値が損なわれたりするのではないかと不安になります。京町家を適切に保全するためにも「売るとき・貸すとき」にどういった点に注意すればよいのかについて学びます。来年 4 月施行の改正民法についても触れていただきます。	
日時	11月27日(水) 18:30～20:30		
会場	京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム		

見学会 京町家の初冬の庭：庭師とともに夕暮れの庭を訪ねる		定員20名 (申込多数の場合は抽選)	申込受付開始： 9月13日(金) 申込受付期限：11月28日(木)
講師	木村 孝雄氏 (株式会社京都景画 代表取締役、京都府伝統産業優秀技術者「京の名工」)	日時	12月1日(日) 15:30～17:30
近代になって花開いた庶民の庭園文化、それが京町家の庭です。京都の景観の中心である京町家には、小さいながらも趣向を凝らした庭がつくられました。庭師さんとともに初冬の夕暮れの庭を鑑賞し、日々の暮らしを豊かに趣き深く彩る京町家の庭の、成り立ちとつき合い方についてお話を伺います。 ※会場には駐車・駐輪場はありません。 公共交通機関をご利用ください。		会場	らくたび京町家(旧村西家住宅) (中京区蛸薬師通高倉西入ル泉正寺町333)
			
地下鉄烏丸線「四条駅」16番出口より北へ徒歩3分		らくたび京町家外観(写真提供 株式会社らくたび)	

京都景観ゼミナール(6回連続講座)		(主催)京都市都市計画局景観政策課	定員30名(先着順) 申込受付期限：9月27日(金)	受講料 無料
そもそも『景観』って何なのかな？ —景観の基礎知識—		10月3日(木) 19:00～21:00 京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム 講師 門内 輝行氏(京大名誉教授・大阪芸術大学教授)	「景観」とは何かを景観の第一人者の門内先生からわかりやすく教えていただきます。最高の内容をわかりやすく！	
景観はどのように見たらいいのかな？ —景観の読み解き方—		10月18日(金) 19:00～21:00 京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム 講師 柳澤 雅之氏(京大准教授)	景観は単なる色・形ではないとしたら…一体私たちは、私たちの目の前に現れる事象に何をればよいのでしょうか？その読み解き方を学びます。	
景観視点でまちを探索しよう！		11月10日(日) 13:00～17:00 京都市景観・まちづくりセンター周辺	会場周辺をみんなでまち歩きしながら「景観視点」で気づきをインスタント写真でスナップ。後でマップに整理します。	
景観視点でまちを診断しよう！		11月15日(金) 19:00～21:00 京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム	前回整理したマップを見ながら、地域の実情をふまえて何が良いのか、何が悪いのかを話し合います。	
まちの将来像を描こう！		11月29日(金) 19:00～21:00 京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム	前回のマップの話し合いをもとに、どうしたらこの地域を魅力あるまちにできるのか、みんなで考えます。	
広がる、広げる景観まちづくり		12月13日(金) 19:00～21:00 京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム	私たちならこうする、こうしたい…前回得られた将来像を各グループから発表。最後に修了式を行います。	

※京都景観ゼミナールの対象は、京都市内に在住・在勤・在学し、地域の景観や京都の景観に関心をお持ちの方です。単回の申込はできません。